会津ころり三観音

三つの観音をお参りして一生を健康に過ごし、長わずらいをしないで、ころりと安楽往生がしたいとの願いを込めた信仰です。

鳥追観音 [金剛山 如法寺]（西会津町）

金剛き 山の如きの法の寺
まこと大悲の 浄土なるらん

■祭礼 /6月1日～6月30日
10月1日～11月17日

会津西方浄土として徳一大師の創立。本尊正観音は行基御作で「ころり観音」と称され、会津観音札所番外、二世安楽の結願所です。
また縁結びや子授け安産子育ての霊験あり若い男女の信仰を集める。珍しい東西向拝口の御堂には左甚五郎作「隠れ三猿」の彫刻あり。探し得た者は「福まさる」

中田観音 [普門山 弘安寺]（新鶴村）

めぐりきて よものちさとをながむれば
これぞあいづの なかだなるらん

野口英世がアメリカ留学から帰ってきたとき、お母さんと一緒にお参りした写真が今も飾られているように、野口英世の帰依観音として有名です。
また大正年間に東宮妃殿下の御安産を祈念して御嘉納になったことから、安産の守護観音としても有名になりました。

立木観音 [金塔山 恵隆寺]（会津坂下町）

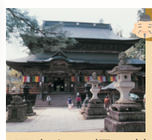
遥るばると 参りて拝む恵隆寺
いつも絶えせぬ 松風の音

身丈二丈八尺（8.5メートル）の十一面千手観音像は立木に彫られたもので、我が国最大級の仏像です。観音堂とともに国重文に指定されています。
千手観音像を中心に祀られている二十八部衆・雷神・風神三十体の脇侍がかもし出す宗教美の世界は私達の心を魅了して離しません。

会津七福神

七福とは、人間が願い求める全ての福であり、幸運・富・長命等々のすべての願いごとが、この七福神に象徴されています。

恵比須天 [圓蔵寺]



柳津町大字柳津
字寺家町甲176

恵比須天は、生業を守護する日本の目出たい福の神として信仰され、五穀豊穣、商売繁盛、大漁満足の御利益があります。

大黒天 [薬師寺]

会津美里町橋爪94

福徳円満、財富の神、そして事業繁栄の御利益の他に、特に開運大黒天として霊験あらたかであり、篤信の参拝客があとを絶ちません。

毘沙門天 [天寧寺]

会津若松市
東山町石山天寧208

当山毘沙門天「厄除開運」の尊天にて大楠公が「毘沙門天の御加護を常に願い開運安泰なり。」と尊崇していた為、守護神として迎えられて信仰を得ていました。

弁財天 [長福寺]

郡山市湖南町
赤津字寺前4595

七福神唯一の女神で、子孫繁栄の縁結び、夫婦円満、子授けの神として信仰されています。又、五穀豊穣、智慧増長、技能、芸能上達の御利益があります。

寿老福神 [伊佐須美神社]

会津美里町宮林

古来より、健康長寿・開運の神様として有名であり、特に「若返り」「若さを保つ」と言われる御神徳は全国的にも珍しく、厚い信仰を集めています。

福禄寿 [建福寺]

会津若松市建福寺前7-3

福禄寿は中国の仙人で福と禄と寿命の三徳を備え持っています。禄は士族の禄高（奉給）に通じ、財運、開運、健康に恵まれる御利益があります。

布袋尊 [大龍寺]

会津若松市慶山2-7-23

布袋尊は中国唐代の実在の和尚さんで、杖と袋をたずさえ、歩いてどこまでも行ったという風変わりな人物です。商売繁盛に加え家庭円満、学業成就、旅行安全等の御利益があります。

会津五色不動尊巡り

若がえり信仰の由来

密教では、この宇宙界を大日如来の体と称し、その体性は地（黄）、水（白）、火（赤）、風（黒）、空（青）、の五元、五色の要素から成り、万物すべてこの中より生じ、この胎内に帰ると云われます。
会津五色不動尊巡りは宇宙の五元五色に因み、御佛の胎内をめぐるように、一つ一つが人間の五体にかける無病息災、家内健祥の祈願であり、宇宙に生かされている生命の有難さに目覚めて、一念発起心身若がえりのご利益を頂かれますようご巡拝ください。

黄 出発不動
如法寺 [真言宗]（西会津町野沢）

何事にもくじけない不動の心を起こさせ、人生の出発に大きな希望と限りない生命の活動力を授け給うとのご誓願と、身代り厄除、開運招福、家業繁昌の広大無辺なご霊験により「出発不動」と尊称される。

白 奮起不動
西勝寺 [真言宗]（猪苗代町新町）

人々を一念奮起させ、人生を生き貫く大きな勇気と強靭な生命力を授け与え、厄難除け、病気平癒、諸願成就のご霊験まことにあらたかな不動明王である。

赤 離悩不動
龍興寺 [天台宗]（会津美里町中町）

私たちに振りかかる一切の災厄、苦悩を断除せしめて、真の安らぎを与え、常に守護して善願悉く叶えるといい、かの天海大僧正も108才の長寿を保たれたと伝える。

黒 慈愛不動
慈恩寺 [真言宗]（南会津町中町）

一心祈念すれば、やがて我欲の世界を超越し、すべてのもの一つ一つが、かけがえのない生命の躍動する姿と観ぜられ、自他共に等しく生かされている有難さに気付き、不思議な喜びと大いなる慈愛の心が生じてくる。

青 青春不動
常楽院 [真言宗]（南会津町福米沢）

心身に限りない青春の情熱と活力を授ける。その妙なるご霊験により、「青春不動」と尊称される。
皆様ご利益をいただいて生命輝く青春人生を送りましょう。

会津十二薬師

病気治療をつかさどる仏様として信仰されてきました。「薬師経」には薬師如来の十二の大願によって、これらの願いを満たすということが説かれています。

第一番 丈六薬師如来 [慧日寺]

磐梯町字本寺

磐梯山の爆発による、会津の惨状を噂に聞いた徳一大師が、人々を救おうと会津に入り、大同二年、磐梯山麓に丈六薬師を祀りました。

第二番 北山薬師如来 [大正寺]

北塩原村大字北山

会津五薬師の一つでもある北山薬師には「二つ児参り」の話があり、現在でも語り継がれています。また、大正寺は「峯の薬師」とも言われています。

第三番 中善寺薬師如来 [中善寺]

喜多方市関柴町
関柴権現沢2083-1

収蔵庫に納められてある薬師如来座像は、八十八センチ余の寄木造漆箔押で、優雅で円満たるご面相は人々の心をひきよせます。

第四番 中央薬師如来 [勝常寺]

湯川村大字勝常
字代舞

会津五薬師の中央薬師堂と呼ばれ、国重要文化財などの多くの仏像が安置されています。

第五番 定徳寺薬師如来 [定徳寺]

会津坂下町大字中泉

定徳寺薬師如来坐像は、小像ながら、やや幅広のご面相で、あごを小さく造り、両頬の肉付は豊かで面奥が深く、一木造りの伝統的な技法です。

第六番 上宇内薬師如来 [調合寺]

会津坂下町大字大上

会津五薬師の一つである木造如来坐像は国重要文化財に指定されており、その柔和なご面相は十世紀後半の作と言われています。

第七番 杉薬師如来 [薬王寺]

会津坂下町船形
字北杉

薬師如来坐像は、桂材一木彫で、内くりも浅く古様です。明治の初期に金泥漆箔に塗りかえられ、坂下町重要文化財に指定されています。

第八番 田子薬師如来 [常福院薬師堂]

会津美里町新屋敷
字山王塚甲99

疫病安楽・飢渇飽満等を祈願した奇木造り漆箔の木彫り座像であり、鎌倉時代頃の作と言われています。保存が良く、昔の光彩を保っています。

第九番 中田薬師如来 [弘安寺]

会津美里町中田

一女の死去で悲哀にくれた江河長者常俊が、弔いのため十一面観音菩薩、脇仏不動明王、地蔵菩薩を鋳像し、四門四面の観音堂を建立し安置しました。

第十番 延命薬師如来 [延命寺]

会津若松市神指町
中西合字城戸

延命寺中興の祖と仰がれる僧春玄が、会津地方を襲った大洪水による人々の飢渇の苦しみを救おうと薬師如来に祈念したと言います。

第十一番 南方薬師如来 [慈光寺]

会津若松市
門田町堤沢字上村

五薬師の一つである薬師如来像は広沢山慈光寺左側山道を登った屯台平山と呼ばれる山頂に祀られており、往時の霊場をしのばせています。

第十二番 高田薬師如来 [薬師寺]

会津美里町橋爪

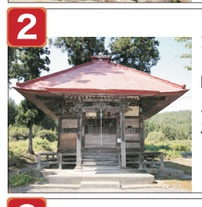
薬師如来坐像の白毫・両眼は、はめこみの硝子で、仏躰は金箔押の翻波式彫刻をもつ宝珠背を持ち、中央八葉であらわされています。

会津三十三観音

観音は三十三身に応現して、一切衆生を救うと云います。平安末期には西国三十三所巡礼がはじまり、15世紀には坂東や秩父にも三十三所霊場が成立、江戸時代になると、会津にも三十三観音の札所がもうけられ、盛んになって現在に至ります。

1 大木 [真言宗 紅梅山 常安寺]
喜多方市塩川町大木
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧7月10日
万代の願い 大木の観世音
あの世とともに 救け給えや

2 松野 [曹洞宗 物宝山 良縁寺]
喜多方市慶徳町松野
■千手観世音 ■祭礼 / 9月17日
朝日射す 夕日輝く大山寺
松野の里に 晴るる薄雲



3 綾金 [曹洞宗 長流山 金泉寺]
喜多方市豊川町綾金
■十一面観世音 ■祭礼 / 3月10日
露の身の 夢幻の世の中に
身を綾金と いで祈るらん

4 高吉 [真言宗 吉例山 徳勝寺]
喜多方市豊川町字高吉
■十一面観世音 ■祭礼 / 8月19日
掻き分けて 参りて拝む高吉の
仏の光 道ぞ輝く

5 熱塩 [曹洞宗 護法山 示現寺]
喜多方市熱塩加納村字熱塩
■千手観世音 ■祭礼 / 4月18日
後の世を 救け給えや観世音
慈悲熱塩に 参る身なれば

6 勝 [真言宗 松島山 勝福寺]
喜多方市関柴町勝
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧7月17日
陽照るとも 山の氷はよもとけじ
里に時雨の あらんかぎりは

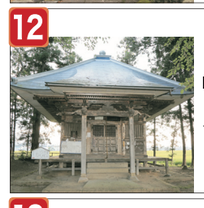
7 熊倉 [浄土宗 紫雲山 光明寺]
喜多方市熊倉町
■千手観世音 ■祭礼 / 旧6月10日
古里を遥るばる 出でて熊倉の
仏に参る 身こそ安けれ

8 竹屋 [曹洞宗 大雲山 観音寺]
喜多方市塩川町大字中屋沢字竹屋
■如意輪観世音 ■祭礼 / 旧4月8日
今朝の日は 遥か竹屋の観世音
急ぎ参りて 拝め旅人

9 遠田 [曹洞宗 福聚山 大光寺]
耶麻郡塩川町大字遠田字谷地中
■千手観世音 ■祭礼 / 旧7月9日
後の世を 願う心を照らすらん
遠田の沖に 出づる月影

10 勝常 [真言宗 瑠璃光山 勝常寺]
河沼郡湯川村勝常
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧7月17日
幾度も 歩みを運ぶ勝常寺
うまれ会津の 中の御仏

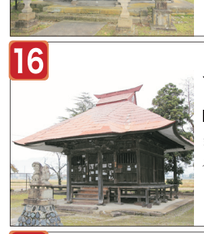
11 束原 [天台宗 流古山 万蔵寺]
河沼郡会津坂下町金上
■馬頭観世音 ■祭礼 / 旧7月17・18日
昔より 誰がたてそめしふるしきの
久しかるべき 束の原かな



12 田村山 [真言宗 福聚山 養泉寺]
会津若松市北会津町田村山
■聖観世音 ■祭礼 / 旧7月17日
千早振る 神ぞまことの住吉の
重ねがさねの 杜の注連

13 舘 [真言宗 福聚山 観音寺]
会津若松市北会津町舘
■聖観世音 ■祭礼 / 旧7月17日
遥るばると 参りて拝むよしみ寺
仏の誓い 新なるらん

14 下荒井 [真言宗 松命山 蓮華寺]
会津若松市北会津町下荒井
■聖観世音 ■祭礼 / 1月17日・8月17日
高の山 夕に嵐の下荒井
三鈷の松に 法の朝風



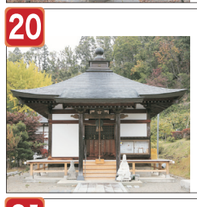
15 高瀬 [曹洞宗 吉高山 福昌寺]
会津若松市神指町
■十一面観世音 ■祭礼/旧7月9日(四万八千日)
乗り得ても 心許すな天小舟
高瀬の波は 時を嫌わず

16 平沢 [曹洞宗 広沢山 国姓寺]
会津若松市町北町
■聖観世音 ■祭礼 / 旧3月17日
参り来て 浮世を此処に忘れ置く
心及ばぬ 平沢の月

17 中ノ明 [真言宗 妙吉山 密蔵院]
会津若松市町北町
■聖観世音 ■祭礼 / 旧3月17日
参るより 頼みをかけし観世音
沼木の沼に 浮ぶ水鳥

18 滝沢 [一箕山 滝沢寺]
会津若松市一箕町
■聖観世音 ■祭礼 / 旧7月9日
滝沢の 落ちて流るる滝の水
かかる末々 弥勒なるらん

19 石塚 [真言宗 石塚山 蓮台寺]
会津若松市川原町
■千手観世音 ■祭礼 / 7月16日
後の世を 願う心は軽くとも
仏の誓い 重き石塚



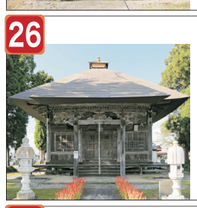
20 御山 [天台宗 神護山 照谷寺]
会津若松市門田町青木
■聖観世音 ■祭礼 / 旧3月15日
遥るばると 登りて拝む岩屋山
いつも絶えせぬ 松風の音

21 左下り [臨済宗 左下山 観音寺]
会津美里町大石字左下り
■聖観世音 ■祭礼 / 旧6月17日
左下りは 岩に聳えて懸造り
いつも絶えせぬ 峯の松風

22 相川 [曹洞宗 空窪山 自福寺]
会津美里町字相川
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧3月17日
朝日射す 夕日輝く相川の
月諸共に 出づる御手洗

23 高倉 [天台宗 高倉山 観音堂]
会津美里町字高倉
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧8月15日
高倉は 宝を積みし山なれば
人の願いも 満つる高倉

24 関山 [真言宗 日当山 日輪寺]
会津美里町字関山
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧8月15日
散る花を 止むる氷玉の関の山
雲降り登る 道は一筋

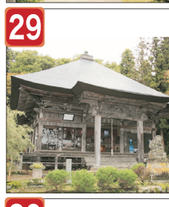


25 領家 [曹洞宗 延命山 常楽寺]
会津美里町字領家
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧8月17日
朝日射す 夕日輝く領池の
大悲の光 有明けの月

26 富岡 [天台宗 日用山 福生寺]
会津美里町字富岡
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧7月17日
朝ぼらけ 賑わう里に立つ煙
誠の人を 止むる富岡

27 大岩 [天台宗 臥竜山 仁王寺]
会津美里町吉田
■聖観世音 ■祭礼/旧3月17日・旧7月17日
山深み 池に流れの音添えて
浮世の夢を 洗う松風

28 高田 [天台宗 高田山 天王寺]
会津美里町字高田
■十一面観世音 ■祭礼 / 旧7月10日
昔より 立つとも知らぬ天王寺
奥の細道 轟きの橋



29 雀林 [天台宗 雷電山 法用寺]
会津美里町字雀林
■十一面観世音 ■祭礼 / 4月17日
巡り来て 西を遥かに眺むれば
雨露繁き 古方の沼

30 中田 [曹洞宗 普門山 弘安寺]
会津美里町米田
■十一面観世音
■祭礼/8月9・10日・11月1日～11月10日
めぐりきて よものちさとをながむれば
これぞあいづの なかだなるらん

31 塔寺 [真言宗 金塔山 恵隆寺]
河沼郡会津坂下町大字塔寺
■千手観世音 ■祭礼 / 8月17・18日
遥るばると 参りて拝む恵隆寺
いつも絶えせぬ 松風の音

32 青津 [曹洞宗 清光山 浄泉寺]
河沼郡会津坂下町字青津
■聖観世音 ■祭礼 / 毎月17日
春は花 夏は青木に繁りつつ
秋は紅葉に 染むる露しも

33 御池 [曹洞宗 羽黒山 西光寺]
河沼郡会津坂下町字御池
■聖観世音 ■祭礼 / 旧7月9日
参るより 恵も深き御池の
池の蓮は 我を待つらん

番外 浮身 [天台宗 道樹山 龍興寺]
会津美里町龍興寺北
■聖観世音 ■祭礼 / 旧9月16日
浮身をば 救け給えや観世音
導き給え 弥陀の浄土へ

番外 柳津 [臨済宗 霊厳山 圓蔵寺]
河沼郡会津柳津町大字柳津
■福満虚空蔵尊 ■例大祭/1月1日・7日・4月13日・8月10日
柳津は 岩に聳えて懸造り
前には只見の 舟の浮きはし

番外 鳥追 [真言宗 金剛山 如法寺]
西会津町野沢
■聖観世音 ■祭礼 / 6月1日～6月30日
10月1日～11月17日
金剛き 山の如きの法の寺
まこと大悲の 浄土なるらん